

塩田津町並み保存会

—重要伝統的建造物群保存会—

題字：熊谷靖彦氏（本應寺）



vol. 41

発行：特定非営利活動法人塩田津町並み保存会

発行日：平成27年1月1日

お問い合わせ：塩田津町並み交流集会所

TEL/FAX 0954-66-3550

E-mail: shiotatsu1227@dune.ocn.ne.jp



明けましておめでとうございます



《 今年は何選選定10周年の年です 》

選定翌年に、故杉光雄氏を会長に町並み保存会が発足しました。その後の修理・修景事業により後世に残す景観整備の取り組みが着々と進み、来訪者も徐々に増えてきております。早いもので今年、10周年を迎えます。当時の通信3号に以下の記述があり、今でもその感激が伝わります。

「平成17年10月28日、天気はどんよりとした曇り空・・・午後3時半ころ電話が鳴りました。『塩田津が重要伝統的建造物群に選定されました。夕方5時から報道解禁です。』と、県文化課からの一報が入ったのです。

事務所にいた職員一同「やったあ〜!!」という喜びで、みんな顔はニコニコ。もちろん、うれしい気持ちに変わりはないのですが、あわせて『本当に選定されたあ。もう後には引けないぞ!』という責任感や戸惑いもひしひしと感じました」 ~平成17年の町並み通信3号~

ふるさと塩田
雄々しい唐泉山
悠々しい塩田川
やさしい人々と町並み

また来たいまちを
めざしていく

もっと塩田津の
伝統的建造物を
知ろう

あなたの思い
町並みは

お年寄りから子どもまで
楽しく集えるまち

わが町に誇りを!
先人が残してくれた塩田津に
誇りを感じ、歩んでいきたい

潮騒遠く・・・

「銀鱗映える塩田津の屋並み」

「陶石を砕く槌音」

「吉浦の杜と酒蔵」

「志田の窯」 さあ 総力戦ダ!

過去であり
現在であり
そして未来である

※いろいろなご意見、ご要望を
お待ちしております



年頭所感
輝かしい平成二十七年の元旦を寿ぎ、また皆様の矜栄を祈念申し上げます。
旧年は、全国町並みゼミの第三十七回大会が誘致され、地元町民の皆様が始め多くの団体、個人が力を結集しました。塩田津の盛り上げにまたとない機会であったと思います。
今年は何選の選定がなつてから十周年を迎えるということでも、一つの節目となります。そこではいくつかの企画もあることで、うが、何事も住民一人ひとりの参加により心と技と身体が創造するものと確信しております。どうぞよろしくお願い致します。

全国町並みゼミ無事終了!!! 皆さん大変お疲れ様でした～

つなごう歴史遺産 みがこう町並み文化一有明海で栄えた塩田津と浜宿一



★心新たに歴史的町並みの保存と再生
伝統の創造に邁進することを、ここに宣言★

11月7・8・9日の3日間、全国町並みゼミが開催されました。本應寺、杉光三の蔵、志田焼の里博物館の計3会場に全国から200名以上の参加がありました。初日の大正屋における歓迎レセプションや最終日、社会文化会館リパティでの閉会式を含めると述べ1,000名となり、歴史を感じる報告や将来を熱く語る時となりました。

◆まちづくり先進地視察研修12月7日(日)



「住みたい町」
「誇れる町」
「栄える町」

にしようとして地域全体での取り組みをされていました。美しい川港の風情がありました。



塩田町並み保存会の35名で川港で栄えた川尻(熊本市)に出発。工芸会館で地域づくりアドバイザーで「舩ワークス」岡さんの解説と町並みの案内がありました。その中にこの川尻は、加藤清正の治水事業により港町として発展し、江戸時代に町奉行所が置かれ政治、経済の中心として栄えたということでした。歴史や文化をひしひしと感じました。その後、熊本城下の新町・古町へ足を伸ばしました。

◆もちつき会・しめ縄づくり体験

ことばのコンサート

12月23日(火・祝)久しぶりの青空のもと子ども達は、ことばのコンサートを楽しんだ後、もちつき・しめ縄づくり体験をしました。オリジナルしめ縄で新年が迎えられますね。

今後の予定

- ★1月10日(土)・・・お茶会カルタ会おもちパーティ(旧下村家)
- ★2月上旬～3月31日・・・お雛様飾り(旧検量所)
- ★2月上旬・・・塩田中学校3年生町並み見学とお茶会(本應寺)
- ★3月上旬・・・保存修理家屋・石垣・石段見学会



ボランティアガイドさん 募集中!!

塩田津の歴史景観の素晴らしさを案内ガイドして下さる方を募集しています。興味のある方はぜひ交流所にお問合せ下さい。

軒先市 ★ 開催中

毎月 第2・第4日曜日
午前8時～10時まで!
新しかよ～安かよ～
軒先市に来てくんしゃ～い

◆よかところ祭り

12月14日(日)に、塩田小学校の児童による「よかところ祭り」が開催され、塩田っ子120名の元気な声が響きました。自分たちなりの視点で、塩田津の昔を調べ、よかところを探し、また未来について考える研究発表では、保護者や近所の方々に感嘆の声が上がる場面があり、すばらしい雰囲気でした。

